

# 県政をもっと良（よ）く 知（し）ろう！

昨年は東北大震災及び原発事故をはじめ台風や集中豪雨等の自然災害と、ユーロ圏の経済危機や円高株安により日本経済に大きな打撃を与え、加えて北朝鮮の金正日総書記の逝去により今後の北朝鮮の動向が注視される状況の中、新しい年を迎ました。この混沌とした世界情勢の中で、日本が、又静岡県が進むべき方向性をしつかり見据えて、様々な施策と対応を実行しなくてはなりません。地域経済においても、静岡県は富士山や久能山東照宮、伊豆半島や浜名湖の観光資源と駿河湾の海産物やお茶、みかんなどの農産物等、豊かな産業資源に恵まれており、加えて静岡県には、誇るべき伝統工芸が多くあり、これらを中心に文化と産業を振興し、経済を発展させ「富国有徳」を実践してゆく所存です。福祉面の充実として、静岡県では、高齢者施設などでの障害者福祉サービス提供を促進し、年齢や障害者の有無に関係なく地域の身近な施設で垣根のない福祉政策を開拓する「ふじのくに型サービス」の普及拡大を図っています。そして、当地域では東海地震の発生も危惧されており、耐震対策や津波対策などの総合防災対策を早急に整備していくなければなりません。焼津港・小川港・大井川港とその諸設備の津波対策や防波堤と避難施設の建設及び避難ルートの確立と住民への周知対策等整備すべきものが数多くあります。これらを早急に実施すべく行動を起こしてゆきます。又、私自身「クリーンな政治」を信条としており税金の無駄遣いを排除し、議員の政治倫理の確立と議会に対する県民の信頼を確保して、地元県民の皆様のご要望やご意見を反映し「ふる里暮らし満足度・日本一」を目指して県政に取組んでゆく所存です。結びに、新しい年が皆様方にとりまして、明るく幸せな年でありますよう心からお祈り申し上げますとともに、本年もご支援とご協力をお願い申し上げます。



## ふるさとニッコリ通信



静岡県議会議員  
企画文化観光委員会副委員長

### 良知あつゆき

静岡県議会本会議  
2月定例会にて

良知あつゆきが  
一般質問を行います

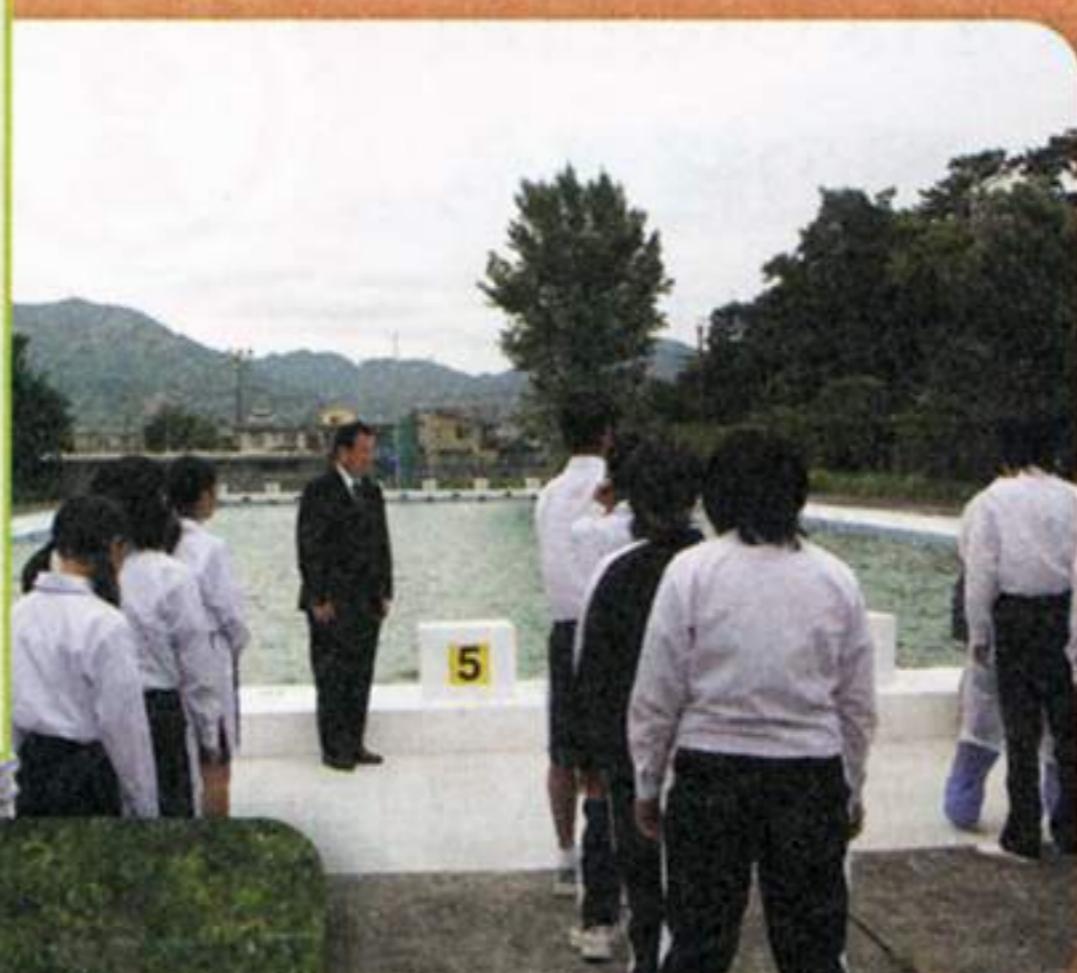
**2月29日**

きずなのページ つづき》

## 次世代を担う子ども達への教育

### 「環境」・「食」の意識を持とう！

EM菌(有用微生物群)を活用した、プール清掃や、残飯の堆肥化の活動紹介等を通じ、子供たちに自分達がこれから担って行く「環境」、また「食」に関する意識をもってもらう活動を継続していきます。



野球教室にて増井選手と

### スポーツを通しての教育

日頃から、スポーツを通しての教育の重要性を感じ活動しています。焼津市には地元和田小学校、和田中学校の先輩である増井浩俊選手(北海道日本ハムファイターズ)や、西小川出身の、2011年新人王、牧田和久選手(埼玉西武ライオンズ)も輩出しています。これからも、スポーツを通して、次世代を担う子供たちへの教育の活動を続けて参ります。



## 県議会トピックス

### 「津波避難ビル」としても活用

県営住宅田尻団地2号棟建替イメージ



その他、詳細については、「静岡県議会だより」又は、静岡県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.shizuoka.jp/gikai/>

県の公営住宅課の答弁においても、新しい田尻団地は想定東海地震によるこれまでの想定津波に対しては安全であるとされ、今回の震災において同じような共同住宅で5階建ての建物が4階まで浸水しているが倒壊していない実績からも倒壊することは無いと考えられています。

また、付近住民に対する対応として「津波避難ビル」として活用できるように、階段は屋外階段としており、いつでも上階の廊下等に避難できるようになっています。

また、国が3連動地震による地震動、津波の高さの推定結果などについて、平成24年夏までに明らかにすることになっており、その結果を踏まえて必要性があれば屋上まで階段を延ばす事も計画されています。

# きずなのページ (視察・活動報告)

安倍晋三 元内閣総理大臣と



片山さつき 参議院自民党副幹事長と



県政の活動にあたり、政策の実現力において国及び近隣市町との連携は大変重要と実感しています。これからも、連携、協働の関係を大切に活動して参ります。

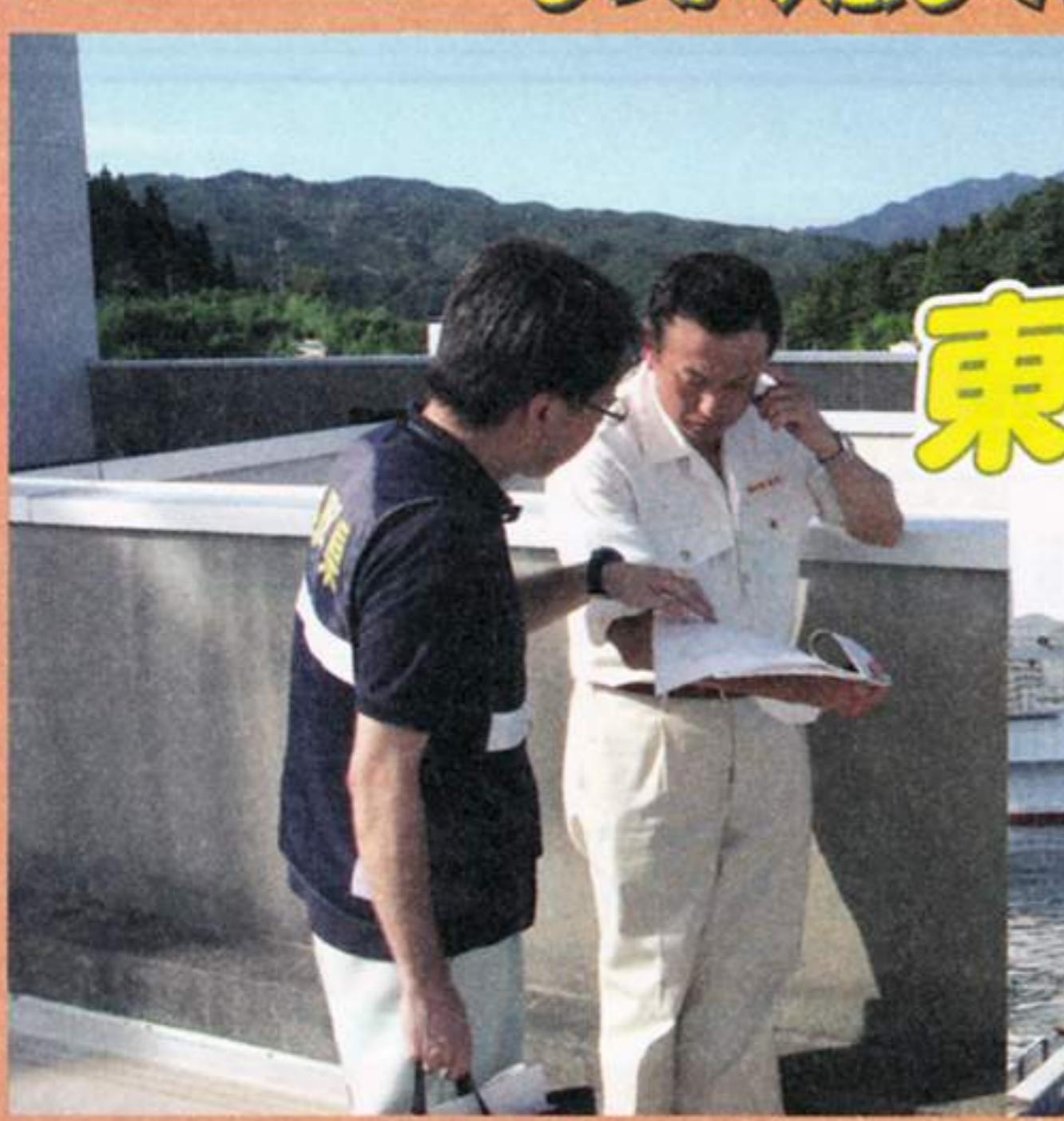


## 確かな実現力のためのきづな



## 近隣首長とのきづな

すぐやるべき事、じっくり議論すること  
しっかり感じて来ました



## 東日本大震災視察



東日本大震災では、多くの大切な命が奪われました。被災地の復興を願うとともに、この災害の現状を受け止め現実的な対応をすすめていく決意を新たにして参りました。

## ちょっとまとめ知識

### 決算特別委員会委員として

本年「良知あつゆき」は、決算特別委員会の委員（17名）の一人として、平成22年度に執行した事業の効果、収支の適法性、議会の議決を尊重した執行、不用残を生じた理由、財産の管理状況等についてただす役割を担っています。行政評価の実効性をより高めるために評価情報を加えた「業務棚卸表」が各執行機関から提出され、これも参考に審査を行なっています。その中から福祉施策の状況について触れてみます。

#### ○ 安心して子どもを生み育てられる環境整備

平成22年度の取り組み実績として、延長保育は353箇所、休日保育26箇所、病児・病後児保育34箇所、一時預かり事業446箇所の実施を支援し、多様な保育サービスの充実を図ったとされています。また、23年度の改善ポイントや重点方向等として、「保育対策等促進事業」については、今後も多様化する地域のニーズや就業形態等に対応した保育サービスが提供できるよう、保育の実施主体である市町に対して、「延長保育」等保育所の多機能化の推進などきめ細やかな助言や支援などを行う事を挙げています。

決算特別委員会で  
審査を行う  
**良知あつゆき議員**



## 防災・減災知識

今、ここは海拔何メートル？

津波はどれくらいでやってくる？

平成23年8月の焼津市の資料によると、焼津市において、海拔0～5m未満の面積は26,845km<sup>2</sup>、高草山や大井川の面積を抜いた面積のうち、なんと46%になります。5～10m未満を合わせると77%となります。平成23年7月31日現在の住民基本台帳人口では海拔0～5m未満の地域に居住している方は全体の53%、半数以上にのぼります。

また、東海地震の特徴として、地震発生後の津波の到達時間は、東日本大震災よりも非常に早く、5分以内に到達する地域もあるとの予測もされています。

住まいの地域、勤務先等で津波避難場所の確認は非常に重要です。避難場所は焼津市のホームページでも指定津波避難ビルと、避難に協力して頂ける民間ビルと共に紹介されています。是非ご確認下さい。焼津市ホームページで「津波避難ビル」を検索してみて下さい。

「ホームページアドレス <http://yaizu.lg.jp>」



5分以内に避難できる安全な場所はありますか？

## 知っ得掲示板

### ○ 良知あつゆき議員 一般質問のお知らせ ○

良知あつゆきが静岡県議会本会議2月定例会において、一般質問を行います。傍聴して頂ける方は、是非応援して頂きたいと思います。

**日 時 : 平成24年2月29日(水)**